



第3回 大空への翼プロジェクト

10月18日 の部活動報告

【午前の部】 まち歩き ～宝塚の歴史を知ろう～



宝塚駅を出発し、宝塚グランドホテル跡地や丁字ケ滝（宝塚温泉の近く）などを巡り、温泉のまち・宝塚の成り立ちや「炭酸水発祥の地」としての歴史を学びました。地元の風景の中に、まちの文化や人々の思いが息づいているを感じ取る時間となりました。



【午後の部】 模擬店の準備と経営の学び



アイスブレイクとして「山手線ゲーム」や「めっちゃぎんとん」で和やかにスタート。税理士の岡田先生より「模擬店の運営や商売の仕組み」について講義をいただき、お金の流れや利益の考え方をわかりやすく学びました。続いて、「宝塚Uganまつり」に出店予定の模擬店の看板づくりを実施！グループごとにアイデアを出し合い、色とりどりの手描きポスターを完成させました。



理事長
塩川 恵造

部員たちの自由な発想から生まれた看板には、それぞれの個性とチームワークが光っています。「たこせんの試食会」では、ソースやマヨネーズに加えて、しあわせバター味のポテトチップスと粉チーズを合わせた新作「リッチたこせん」も完成しました。11月23日（日・祝）に武庫川河川敷広場で開催される「宝塚Uganまつり」で販売予定です。

「大空への未来の翼」の大人たちは、先生ではなく「共に試行錯誤するパートナー」。これからも、子どもたちが自分の興味や得意をのびのびと発揮できる放課後を、一緒に育てていきたいと考えています。

保護者のみなさまへ

一般社団法人「大空への未来の翼」は、次世代育成（中高生）に向けて、思春期のティーンたちが部活動や市民活動を通して生きる力を育むプログラムを提供しています。社会人としての自立を支援するとともに、雇用や地域コミュニティへの橋渡しも行いながら、まちづくりの推進にもつなげる法人です。私たちは、子どもたちの好奇心を育むことを大切にしています。勉強や運動だけでなく、人と関わりながら成長する時間を重視し、学校でも塾でもない「もうひとつの放課後」を、若い世代を中心にみんなでつくっています。見学や体験も随時受付中ですので、お気軽にお問い合わせください。

来年度の活動について

2026年度からは、宝塚南口駅から徒歩2分の「南口会館」を拠点に活動します。プログラムは15以上の多彩な部活動を予定しており、中学生たちの興味関心を地域の専門家や大学生ボランティアと一緒に応援します。

主な部活動プログラム例

- AIや動画編集、パソコンの使い方
- メイク・美容講座
- 身近な事例で学ぶ「お金の使い方・マネー講座」
- ボードゲームやまつり企画、映画研究 など



部活動の地域展開に立ち上がった若者たち